

市ヶ谷出版社

「1級土木施工管理技士 第二次検定 実戦セミナー 令和6年度版」

(2024年4月5日発行)

正誤表

2024.5.22

| 頁  | 行など                 | 誤                        | 正  |
|----|---------------------|--------------------------|--|
| 75 | 9行目<br>表中           | <u>表水</u> 水や地下水等の        | <u>表流水</u> や地下水等の  |
| 77 | 6行目<br>ブロック積擁<br>壁工 | 「工法概要」の欄は、右の「正」のように修正する。 | 斜面下部の小規模な崩壊の抑止とのり面保護のために用いられる。背面の地山が締まっている切土、比較的良質の裏込め土で十分締固めがされている盛土など、土圧の小さな場合に適用される。直高と切土・盛土の別に応じて、法勾配1:0.3~1:0.6程度のものが用いられている。 |